

DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象…………… 国内株式、外国株式、国内債券、外国債券、国内REIT、外国REIT
- ・目標とする運用成果…… 主として、マザーファンドを通じて内外の公社債、不動産投資信託証券および株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長を目指します。

*当ファンドのベンチマークは目録見書等には定めていません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	20,287円
純資産総額	71.42億円

* 既出分配金累計：0円

◆資産構成

	標準組入比率	ファンド
国内債券	16.67%	16.12%
外国債券	16.67%	16.24%
国内REIT	16.67%	16.73%
外国REIT	16.67%	16.76%
国内株式	16.67%	16.55%
外国株式	16.67%	16.71%
（北米）	—	(12.56%)
（欧州）	—	(3.49%)
（アジア・オセアニア）	—	(0.66%)
その他	0.00%	0.88%
合計	100.00%	100.00%

* 比率は純資産総額対比です。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	—
---------	---

* 当ファンドは為替ヘッジを行いません。

◆ファンド（分配金再投資）と参考指数の収益率とリスク（標準偏差）

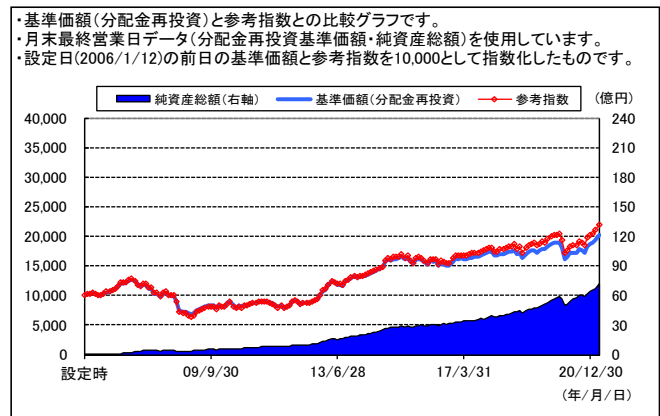
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率（分配金再投資）	8.49%	14.74%	25.57%	6.76%	5.12%	8.54%	4.64%
参考指数収益率	8.61%	15.50%	27.97%	8.21%	6.39%	9.46%	5.16%
差異	-0.13%	-0.76%	-2.41%	-1.46%	-1.27%	-0.92%	-0.52%
ファンドリスク（分配金再投資）	-----	-----	8.20%	10.61%	9.18%	9.95%	11.52%
参考指数リスク	-----	-----	8.87%	11.37%	9.81%	10.49%	12.55%

* ファンド収益率（分配金再投資）とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入（再投資）した場合の収益率です。

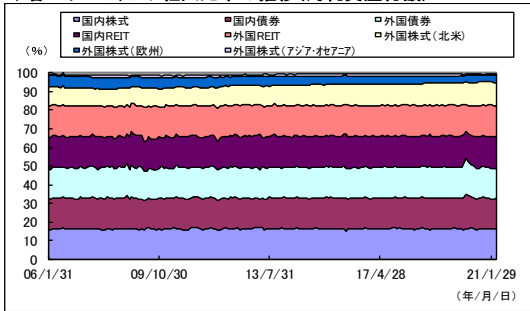
* 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含みません。

* 収益率は期間が1年以上の場合は年率換算しております。期間が1年未満のものについては年率換算しておりません。

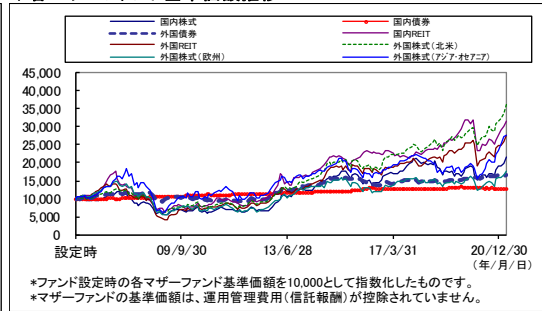
◆基準価額の推移



◆各マザーファンド組入比率の推移（対純資産総額）



◆各マザーファンド基準価額推移



(注) 参考指数とは、各マザーファンドのベンチマークおよび参考指数を、当ファンドの標準組入比率を用いて大和アセットマネジメント株式会社が合算したものです。

国内債券：NOMURA-BPI総合指数 国内REIT：東証REIT指数（配当込み） 国内株式：東証株価指数（配当込み） 外国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本ヘッジなし・円ベース）

外国REIT：S&P先進国REIT指数（除く日本）（円ベース） 外国株式：MSCIコクサイ指数（クロス配当込み・円ベース）

◆過去3ヶ月間のパフォーマンス分析

3月は、内外株式市場で株価はまちまちでした。米国で大型の経済対策が決定したことを受け、米国の景気回復期待が高まったことが好感された一方、人権問題をめぐる中国と欧米の関係悪化が重なりました。内外債券市場で、金利はまちまちでした。米国で追加経済対策が成立したことなどから、景気回復期待が高まり米国金利は上昇しました。一方、新型コロナウイルス感染再拡大が懸念されたユーロ圏の金利は低下しました。内外リート市場で、リート価格は地域別でまちまちでした。ワクチン接種の進展による経済正常化期待が上昇要因となった一方、金利上昇や欧州での新型コロナウイルス感染再拡大が下落要因となりました。為替市場で、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。米国での強い経済指標や追加経済対策の可決を受けて、米国金利が上昇したことや投資家のリスク選好姿勢が強まったことから、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

過去3ヶ月間の各マザーファンドのパフォーマンスは以下の通りです。

国内債券・・・-0.39%、海外債券・・・+1.15%、国内株式・・・+13.49%、海外株式（北米）・・・+14.39%、海外株式（欧州）・・・+12.33%、海外株式（アジア・オセアニア）・・・+17.75%、国内リート・・・+14.05%、海外リート・・・+11.36%

これらの運用成果と各マザーファンドの組入状況から、当ファンドにおいては、国内債券が約-0.1%、海外債券が約+0.2%、国内株式が約+2.2%、海外株式（全体）が約+2.3%、国内リートが約+2.3%、海外リートが約+1.9%の寄与となり、全体では基準価額の騰落率は+8.49%となりました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、大和アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成されましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■上記「基準価額」は、運用管理費用（信託報酬）控除後のものです。■TOPIXの指数値及びTOPIXの商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、株価指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利、ノウハウ及びTOPIXの商標に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有しています。株式会社東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出若しくは公表の方法の変更、TOPIXの指数値の算出若しくは公表の停止又はTOPIXの商標の変更若しくは使用の停止を行うことができます。■NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が公表している指数で、野村證券株式会社の知的財産です。また野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任ありません。■MSCIコクサイ指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合算したものです。MSCIコクサイ指数（クロス配当込み、円ベース）は、MSCIコクサイ指数（ヘッジなし・クロス配当込み、米ドルベース）をもとに、大和アセットマネジメント株式会社が計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。■FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。■東証REIT指数（配当込み）に係る知的財産権は、株式会社東京証券取引所（東証）に帰属します。なお、本商品は東証により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品に係る損害等について東証は責任を負いません。■S&P先進国REIT指数（除く日本）（「当インデックス」）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor'sおよびS&PはStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが大和アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当該ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P先進国REIT指数（除く日本）の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。